

特集…日南病院の建設「延期」を表明

に ち な ん

広報

2025

10

Nichinan Town Magazine
No.971

じつのぶ みさい
實延 美彩さん（多里）

地域おこし協力隊として今年の4月から多里地域を中心に活動中の實延さん。

大好きなオオサンショウウオの生息地を守るべく、また生まれ育った地域を盛り上げるべく多種多様に活動されています。

日南病院の建設『延期』を表明

令和6年3月12日に答申された「日南病院新病院基本構想」に基づき、町は新病院建設をはじめとする地域医療のあり方について、これまで検討を進めてきました。

多くの町民の皆様との対話や、西部圏域の医療関係者の皆様などとの意見交換を重ねる中で、このたび、新病院建設を「延期」することを決定しました。この決定内容を9月定例議会にてご報告しましたので、ここにお知らせします。



「最後の砦」、日南病院を守るために

町民の皆様にとって、日南病院は命を守る「最後の砦」です。この大切な場所を守り抜くことは、私たちにとっての使命です。

しかし、町の将来を考えたとき、今、このまま突き進むのではなく、一度立ち止まることが重要だと判断しました。

このたびの決断は、決して後ろ向きなものではありません。町の財政、国の医療政策の変化、そして将来的な人材確保の課題など、様々な状況を総合的に見極めた結果です。

この「待つ時間」を、未来に向けた「調整」と「準備」の期間と捉えています。町民の皆様の暮らしと医療、その両方を守るための最も現実的な選択です。



町民の生命を守る「最後の砦」日南病院

「延期」の背景と理由



どうして立ち止まるのか。それには、3つの大きな懸念があるからです。

1) 人口減少を前提とした広域医療体制の再検討・再整理

今後20年で日野郡全体の人口が半減することが予測されています。日南町単独ではなく、周辺の町と協力し、医療人材の確保や広域での医療体制をどう築いていくか、今こそ抜本的に議論すべき時期に来ていると強く感じています。そしてこのことについては、日野郡の医療機関院長及び3町の首長も強い危機意識を共有しています。

また、将来的に医療スタッフの確保が難しくなることも予想される中、2029年に再整備を行う予定の鳥取大学医学部附属病院の動向を踏まえた検討と調整が重要であると考えています。



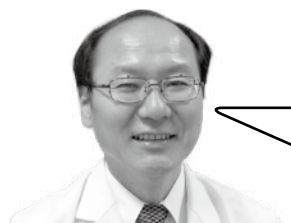
2) 国の医療政策の動向と地域医療体制の見直し

現在国は、2040年の高齢化のピークに備えた新たな「地域医療構想」の見直しを進めています。また、自民・公明・日本維新の会の3党合意により、2027年までに全国で約11万床の病床削減が進められることが決まりました。

さらに、診療報酬改定の見極めも必要であり、今後数年間で、地域医療のあり方が大きく変わる可能性があります。国の政策に沿った形で、本町の医療体制をどうしていくか、再考していく必要があります。

3) 高騰し続ける莫大な建設費用と町財政の堅持

新病院建設に必要な予算は当初約30億円と試算していましたが、実際には50億円以上が必要になると見込んでいます。建築資材費や労務費が急激に高騰しており、さらに今後の物価上昇も予測されています。10年前より約2倍の建設費となっているのが現実です。この状況下で無理に建設を進めれば、町の財政を大きく圧迫し、子育て支援や高齢者福祉など、他の重要な町民サービスにも影響が及ぶおそれがあります。全国的にも、建設費高騰を理由に新病院の建設を中止・延期する事例が相次いでいるのが現状です。



日野病院 孝田院長

将来、医師を含め医療人材の確保が困難になる。日野郡全体で人事交流の取組が必要である。



江尾診療所 武地所長

日野病院・日南病院それぞれの特色を出し、機能分化を図っていく事が重要である。



日野町 埴田町長

地域を越えて、人材確保を含めた医療・福祉の質や、提供サービスの維持の検討が必要である。



江府町 白石町長

日野郡全体の医療、介護を含めた調整が急ぎ必要である。



日野病院組合 日野病院



2029年に再整備予定の鳥取大学医学部附属病院

●広域医療体制構築への議論開始

先述のとおり、地域医療ニーズにしっかりと対応するためには、日南病院のみならず日野郡の医療・福祉機関が強固な連携を図るため広域医療体制を再検討・再整理する必要があります。今年10月中には、日野郡3町と郡内の医療機関及び鳥取県等の関係者で日野郡全体の医療・福祉のあり方についての議論を開始し、2027年度中を目途に、日南病院の建設について改めて判断します。加えて、歯科については、2029年までに日南病院の直診診療所体制とする方向で検討を進めます。

●財源確保に向けた新たな積立開始

今後の物価高騰を考慮すると、将来の病院建設費用は現在の試算を上回る可能性が高いと見込んでいます。このため、町では令和8年度から将来の病院建設に備えた財源積立を開始します。この積立金は、毎年の予算編成の中で議論を重ね、無理なく計画的に積み立てていきます。これにより、将来的に必要な建設費用を確保し、安定した財源基盤のもとで、新病院建設計画を着実に実行に移していきます。

町民の皆様との対話

このたびの決定について、町長自らが次の「まちづくり懇談会」に出席し、皆様に直接お話をさせていただきます。今後の進捗についても随時お知らせし、町民の皆様と共に、より良い医療環境を築き上げていきます。

開催期日（予定）	地 域	会 場	住 所
令和7年10月10日(金)	日野上まちづくり協議会	文化センター多目的ホール	霞785
令和7年10月16日(木)	多里まちづくり協議会	多里地域振興センター	多里826
令和7年10月17日(金)	山上まちづくりの会	山上地域振興センター	笠木304
令和7年10月20日(月)	石見まちづくり協議会	石見地域振興センター	上石見723-1
令和7年10月21日(火)	福栄まちづくり協議会	福栄地域振興センター	福塚992
令和7年10月24日(金)	阿毘縁むらづくり協議会	阿毘縁地域振興センター	阿毘縁1238-1
令和7年10月27日(月)	大宮まちづくり協議会	大宮地域振興センター	印賀1516

※詳しい開会時間等は、決まり次第「ちゃんねる日南」等でお知らせ致します。



地方創生は待ったなし

新病院の建設は、単に医療施設を新しくするだけでなく、地域全体を活性化させるための重要なプロジェクトです。このため、これまで病院建設と町の中心地域の整備計画を一体に考えてきました。

しかし、今回の病院建設の延期決定に伴い、持続可能なまちづくりをよりスムーズに進めるため、中心地域の整備計画については、病院建設とは切り離して議論を進めることとしました。

この議論は、10月中にも再開し、今年度から始まった「第3期まち・ひと・しごと創生日南町総合戦略」に基づき、スピード感をもって進めていきます。



中心地整備検討委員会 第1回の様子

病院建設にかかる「2つの候補地」は一旦白紙に

これまで、病院の建設候補地として「道の駅にちなん日野川の郷」裏手と「町総合文化センター」隣の2か所を中心に議論を進めてきました。しかしながら、このたびの決定に伴い、これまで候補に挙がっていた中心地域での建設は一旦白紙に戻し、改めて検討を進めていきます。

町民の皆様へ

町長として、皆様の命と健康を守るという私の信念は、決して揺らぐことはありません。

これまで300人を超える町民の皆様と直接お話をさせていただく中で、私は「早く建て替えてほしい」「安心して通える病院にしてほしい」という切実な願いを何度も耳にしました。同時に、「本当に今、建て替えを進めるべきなのか」「町の財政は大丈夫なのか」といった、皆様の不安や懸念の声も真摯に受け止めてきました。

病院関係者や近隣の首長との意見交換を重ねるたびに、私の心には一つの強い思いが固まっていきました。それは、「日南町には、救急・入院・在宅対応を備えた45～50床規模の病院が必要だ」ということです。

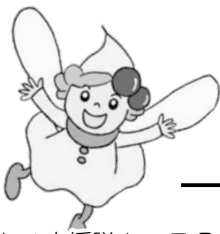
しかし、その一方で、現実を冷静に見つめることも、町長としての責務です。建設費の高騰、国の医療政策の変化、そして将来的な広域医療体制の構築を巡る不確実な情勢など、私たちが直面している課題は山積しています。

今回の「延期」という決断は、決して簡単なものではありませんでした。しかし、町の医療を次の世代へと確実につなぐため、そして何よりも町民の皆様の命と健康を守るために、今、最善の選択であると確信しています。

日南病院は、日南町にとって「最後の砦」です。この大切な砦を守り、より良い医療環境へと進化させるため、私は全力で取り組んでいくことをお約束します。町民、病院、行政が心を一つにし、手を取り合って、未来の地域医療を共に築いていきましょう。

引き続き、皆様のご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。





日南町家庭教育支援チーム

いちい応援隊

0歳～18歳を子育て中の保護者を
応援するチームです。

いちい応援隊キャラクター
ふわりちゃん

PTAといちい応援隊が 学用品のリユースに取り組んでいます。

お子さまの成長や進学等により、使わなくなった
学用品を次の世代に活用しています。

学校の個人懇談日に開催する「出張HOTホッ
とーお カフェ」でリユース品を受け付けたり、必
要としている方が自由に持ち帰ったりしています。



ありが
うござ
います

これ使ってね

これいいなあ

ぜひ、使ってくださいね



文化・スポーツ・食すべてを楽しむことのできる日南町の一大イベント

育ち合う 伝え合う 文化の輪

にちなんふる里まつり

11月1日(土) 8:30～16:00 2日(日) 8:30～15:00

日南町総合文化センター 周辺

両 日

- 作品展示
- 本のリサイクル広場
- 第69回鳥取県美術展覧会
- スタンプラリー



1日(土)

- くりまんじゅうなどの露店
- 日南中学校文化祭



2日(日)

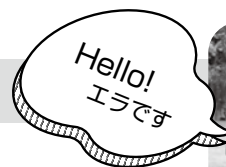
- 食のバザール
- 芸能発表大会
- 鳥大出前科学実験教室
- にちなんキッズ
おしごとフェア
- 日南町駅伝競走大会



主 催：にちなんふる里まつり実行委員会 問合せ：日南町教育委員会事務局 TEL 82-1118

【お祝い】阿毘縁小学校、石見西小学校で校長を務められた佐伯育聴先生が瑞宝双光章を
叙勲されました。





イギリスでは、秋になって葉が紅く染まると、ほとんどの田舎町で特別なイベントが開催されます。それは収穫祭です！収穫祭は通常9月下旬から10月上旬に行われて、生育期の終わりに豊作を祝うものです。この祭りは、古くから農業に根ざした行事であると同時に、キリスト教的な意味合いも持ち合わせています。

祭りは通常、地元の教会で開催されて、賛美歌と説教による礼拝の後、野菜の展示と食料や農産物の寄付が行われます。人気の賛美歌には、「We Plough the Fields and Scatter」と「All Things Bright and Beautiful」などがあります。飾り付けには、小麦の茎を編んで作った小さな輪の人形などが使われます。

ニンジン、パースニップ、ジャガイモなどの根菜類は、カボチャ、スクワッシュなどとともに、一般的です。リンゴやナシも秋が旬なので、使われることが多いです。小麦の収穫を祝うために、装飾的なパンを焼く人もいます。

缶詰の野菜、缶詰の肉、パスタ、米など、保存食の寄付も奨励されていて、困窮者を支援する地元の慈善団体に寄付されます。

個人的には収穫祭が大好きです。食べ物がどこから来るのかを思い出し、常に感謝の気持ちを持つことが大切です。今年の収穫を楽しみましょう！

In the UK, as the leaves change colour in autumn, most rural towns hold a special event: the Harvest Festival! Harvest Festivals, usually held in late September or early October, celebrate the bountiful food available at the end of the growing season. While the festival has long roots in agriculture, it also has Christian connotations.

The festivals are usually held at local churches, and include a service with hymns and a sermon, followed by vegetable displays and donations of food and produce. Popular hymns include "We Plough the Fields and Scatter" and "All Things Bright and Beautiful." Decorations include small hoop dolls made from woven wheat stalks.

Root vegetables such as carrots, parsnips, and potatoes are common, along with pumpkins and squash. Apples and pears are also often used, as they are in season in autumn. Some people bake decorative bread to celebrate wheat harvest.

Donations of non-perishable foods, such as canned vegetables, canned meat, pasta, and rice, are also encouraged and are given to local charities helping those in need.

Personally, I love harvest festivals. It's important to remember where our food comes from and always be grateful. Let's enjoy this year's harvest!

パズルで英語を勉強しよう！第4回



Crossword

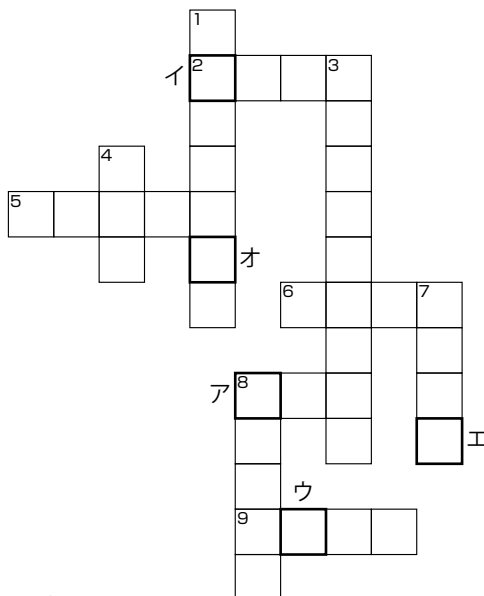
◆ テーマ：天気

タテのカギ

1. 嵐の際の大きな轟音。
3. 嵐の際の閃光。
4. 視界を遮る濃い霧。
7. 空気の流れ。
8. 風雨を伴う嵐。

ヨコのカギ

2. 空から落ちる氷。
5. ふわふわとした空のもの。
6. 空から舞い落ちる白いもの。
8. 私たちの日々を照らす星。
9. 雲から落ちる水。



英語パズル スタンプラリー

【今月の問題】

左のクロスワードパズルの太枠の文字をアからオの順に並べてできる英単語は何？。

ANS.

ア	イ	ウ	エ	オ

スタンプラリーのルール

- ・ 1問正解ごとにスタンプカードに1つスタンプを押印します。
- ・ スタンプが5つ集まれば賞品をプレゼント！
- ・ 答えが分かった方は、教育委員会へお越しください。
- ・ 今回（第4回）の締め切りは10月24日です。

先月の正解

ANS.

ア	イ	ウ	エ	オ
C	L	E	A	R



人権センターだより

電話 82-0076
ファクス 82-0110
s0150@town.nichinan.lg.jp
Vol. 199



第5回ふれあい人権講座

○「変わらない現実（貧困・障がい・不登校・差別）につぶされないために」
8月は子どもの人権をテーマとしました。元高校教員である伊田哲朗さんに、その当時の体験をもとに、お話しいただきました。

○受講者の感想

伊田さんが出会った様々な背景を抱えた子ども達のお話を聞き、「立ち直れたのは誰かがそばにいてくれたから」という言葉が印象に残り、そばで話を聞く、寄り添うということがその子への理解につながり、心の支えにもなるのだと思いました。

【お知らせ】

第7回ふれあい人権講座

「キャンドルとオーナメント作り」

みんなで楽しくキャンドルと経木オーナメント（飾り物）を作ります。
自然の素材を使い、作る楽しさと面白さ、飾ることによる心の潤いと豊かな気持ちを養います。他の参加者とふ

れあい、豊かな人権感覚を身につけましょう。

参加を希望される方は、事前に人権センターへお申し込みください。

■日時 10月21日（火）午後6時から

■会場 人権センター

■講師 後藤厚見さん

■定員 10名（先着順）

■持参品 ハサミ・洗濯ばさみ10個
汚れてもよい服

■参加費 300円

■申込締切 10月10日（金）

○第35回ふれあい文化祭

■開催日 10月25日（土）

■会場 人権センター

詳細は、折込みチラシをご覧ください。

○100円モーニング

■日時 10月27日（月）

午前9時30分～11時30分

■会場 人権センター

■申込 10月21日（火）まで

○10月の人権・行政相談所

■日時 10月10日（金）

午前9時～正午

■会場 子育て支援センター

（道の駅にちなん日野川の郷向かい）

人権や行政の仕事に関する相談を無料でお受けします。予約は不要です。

また、この日は、弁護士による相談所

が、午後2時から5時まで開催されます。

弁護士相談をご希望の際は、予約

が必要です。前日までに入権セン

ターまで申し込みください。

民謡をたずねて

公開収録決定！

2025年 11月 22日（土）
開場 / 13:00 開演 / 13:30
日南町総合文化センター さつきホール

「民謡をたずねて」とは

日本を代表する民謡歌手が全国各地をたずね、唄を通して地域の魅力を全国にご紹介する、放送70年を超える長寿ラジオ番組です。

入場は無料ですが、事前のお申し込みが必要です。
詳しい内容は、広報にちなん今月号の折込みチラシをご確認ください。

クレパス®誕生 100周年 近代巨匠から現代作家までの クレパス画展

■開催期間 10月19日（日）まで
■入館料 一般800円、高校生300円
中学生以下無料

第69回鳥取県美術展覧会 （日南会場・選抜展）

■開催期間 10月25日（土）から
11月2日（日）まで
■入館料 無料

としょかんのおはなし会

■日時 10月19日（日）10:00から ■場所 図書館 こどものへや
ボランティアと職員が、読み聞かせや紙芝居などを行います。申込は不要です。

参加者全員に100ポイント進呈します。たったもカードを持ってお越しください。



『地域幸福度アンケート』

にご協力お願いいたします。



このたび、鳥取県西部の9市町村で構成する「鳥取県西部地域振興協議会」が実施主体となり、町民の皆さまを対象に「**地域幸福度（Well-being）**」に関するアンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、町民の皆さまが将来にわたり医療・福祉・交通・買い物支援など日常生活に必要なサービス提供できる地域生活圏（鳥取県西部地区）の形成を目指すもので、日南町では、住民基本台帳から年代別、男女別に無作為抽出した**523名**の方に対し、アンケート調査票を送付します。

アンケートがお手元に届いた際には、ご協力をお願いいたします。

- 対象者：鳥取県西部9市町村にお住いの18歳以上の方
- 調査方法：郵送配布・郵送回収
- 調査期間：2025年10月1日(水)～10月17日(金)
- 回答方法：アンケート用紙にご記入いただきました調査票は、無記名のまま同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにご投函ください。
※ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることは一切ありません。
また本調査の目的以外に使用することもございません。

暮らしている地域の雰囲気は、自分にとって心地よい？

私の暮らしている地域では、子育て支援・補助が手厚い？

私は、地域の人困っていたら手助けをする？



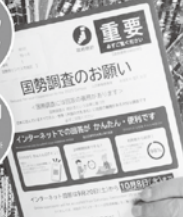
【問合せ】役場まち未来創造課 TEL：82-1110

いざ、国勢調査!

インターネットで
かんたん便利に!

かんたん
ログイン

所要時間
5-10分



ボクも対象?!

日本に住む
すべての人が
対象



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025



9月下旬頃から
調査書類を
お届けします

調査期日

10.1 水

▲国勢調査もよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

国勢調査2025

検索

<https://www.kokusei2025.go.jp/>



調査員が各世帯を訪問させていただきますので、調査へのご協力をお願いします。

【問合せ】役場 まち未来創造課 TEL：82-1110



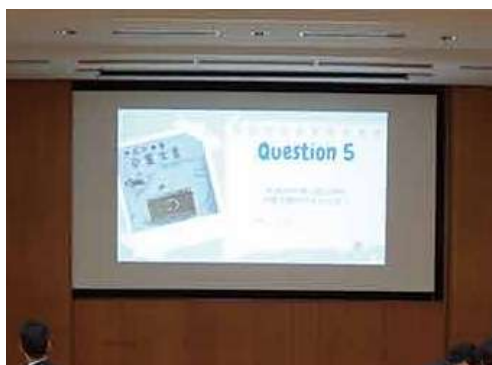


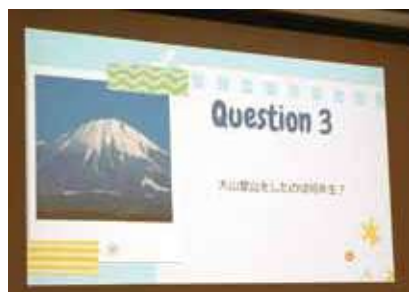
令和7年度

二十歳を祝う会

8月15日、日南町総合文化センターを会場に「二十歳を祝う会」を開催し、今年度20歳を迎えられる22名のみなさんをお祝いました。

式典では出席者を代表して^{じつのぶ むつ み}實延睦美さんが「二十歳の誓い」を述べ、成人としての決意を新たにしました。





8/9

新たな取り組みも ふれあい夜市



町内の若者たちが力を合わせてつくる「土曜ふれあい夜市」が、今年も開催されました。主催の商工会青年部をはじめ、日南病院や役場職員のほか町内の若者が集結し、新たに結成されたシン青年団も参加。町内外の音楽団体やパフォーマーを招いたステージを開催。あいにくの雨で出演団体は減りましたが、奥出雲町の「横田の杜ブラスアンサンブル」や、司会をしながらバルーンアート^{はかむら}を披露した仲村ちいなさんの登場で、会場は大いに盛り上がりしました。

8/1

クレパス誕生100周年 クレパス画[®]展



今年で誕生100周年を迎えた「クレパス」を使った作品約190点を紹介する企画展を開催しています。サクラクレパス創業者・佐武林蔵氏が豊栄出身というご縁から、町でもクレパスをたびたび取り上げています。初日にはサクラアートミュージアムの清水靖子主任学芸員による作品解説もあり、前後期に亘る大規模な展示は、100周年にふさわしい内容となっています。後期は9月12日から。世代を超えて愛される画材の魅力^{しみず やすこ}を再発見できる貴重な機会です。

8/20

デフリンピック キャラバンカー来町



聴覚に障がいのある選手が競う国際的なスポーツ大会「東京2025デフリンピック」を広く知ってもらうため、県内を巡るキャラバンカーが日南町を訪れました。デフリンピックは聴覚に障がいのある選手が様々な種目で技を競う大会です。役場交流ホールには職員や園児ら約50人が参加。園児たちは手話で「デフリンピックがんばれ」と応援しました。鳥取県からは4人が出場予定で、大会は11月15日から26日に開催されます。

8/11

中原副知事 決意表明の 日南トマト[®]味わう



昨年に引き続き日南トマト[®]試食会が開かれ、生産者や関係者が一堂に会し、自慢のトマトを味わいながら品質の高さを確かめ合いました。会の中では岩田^{いわだ}部長が3年連続2億円の売上達成に向けて力強く決意を表明。さらに今年度は中原^{なかはら}副知事に試食していただき、爽やかな甘みとしっかりとした味わいに高い評価をいただきました。会場は活気に満ち、産地全体の士気も一層高まり、今後の展開にも期待が寄せられました。



8/25

日南の水を守る会 環境大臣表彰



「日南の水を守る会」が令和7年度環境保全功労者等表彰を受賞しました。毎年、環境月間に合わせ、環境保全や地域美化に貢献した団体・個人に贈られるもので、今年は104件の中から同会の活動が評価されました。かっぱまつりや鮎友釣り大会などで地域と共に日野川の環境保全に取り組んできた功績が認められ、町長を表敬訪問。町長も喜び、引き続き活動への期待を寄せます。写真は、受賞を報告した会長・水谷秀樹さん（霞）。

8/20

平和を願う 戦没者追悼式



戦没者を追悼する戦没者追悼式が行われ、遺族や一般参列者らが686人の戦没者に黙祷と献花を捧げました。日南小6年生も平和学習の一環として参列し、学習の成果を発表。町内の読み聞かせ団体「おはなしのまど」は、映像とともに戦争の凄惨さを伝える絵本の読み聞かせを行いました。遺族の高齢化で参列者は徐々に減少していますが、主催の日南町遺族会会長・野口忠實さん（茶屋）は「この追悼式は継続していきたい」と力強く挨拶しました。

8/31

伝統芸能や銭太鼓 あかねの郷夏祭り



あかねの郷で夏祭りが開催され、施設利用者や家族、地域住民らで賑わいました。初めに日南福祉会・坪倉理事長、続いて家族会・木山会長があいさつし、霞愉楽会が銭太鼓を披露。福栄伝統芸能保存会のかしら打ちや、日南福祉会職員有志による「ひげダンス」などが会場を盛り上げました。かき氷やたこ焼き、栗まんじゅうの屋台には町職員青年部もボランティアで参加。提灯に照らされた会場は、夏の夜を明るく彩りました。

8/29

町内で活躍！ 地域おこし協力隊



半学半域型地域おこし協力隊として、本城ひよりさん（左）と杉本大朗（左から2番目）さんを8月18日に任命し、任命式を行いました。半学半域型地域おこし協力隊は、地域での活動と学業を両立させる仕組みです。町内の事業やイベントに参加し、町の活性化や地域課題の解決に取り組みます。半学半域型以外にも、（株）エイト・篠村颯馬さん（5月1日任命・左から3番目）や、（一社）にちなんスポーツクラブ・藤井健さん（8月1日任命・左から4番目）が協力隊として活動しています。

令和7年度スタート！ 高齢者向け 便利な補助制度



町では、高齢者のよりよい生活のため、令和7年度から新しく2つの事業が始まっています！
補助金を活用して、豊かで充実した人生を楽しみましょう！

【高齢者補聴器購入費補助金】

対象者

以下の1～6までの要件をすべて満たす方が対象となります。

1. 日南町内在住の65歳以上の方
2. 聴覚障がいによる身体障害者手帳を持っていない方
3. 両耳の聴力レベルが平均して30dB以上70dB未満で永続性があり、
指定医師が補聴器の必要性を認めた方
※30dB未満でも医師が特別に補聴器の必要性を認めたときは補助の対象となります。
4. 労働者災害補償保険法の規定による保険給付等の支給対象でない方
5. 町税の滞納がない方
6. 暴力団員又はこれらと密接な関係でない方

対象経費

補聴器本体と付属品を含む1セットの購入費

補助額

対象経費の1／2(上限額30,000円)

留意事項

- ※片耳、両耳を問わず上限は30,000円です。
- ※交付決定通知より先に補聴器を購入した場合は、補助の対象外となります。
- ※診察料、検査料等は対象外です。



【高齢者見守りサービス促進事業】

対象者

日南町在住の65歳以上の方

対象機器

- ①無線センサーまたは無線通信機等を内蔵した機器で、
高齢者等の安否が確認できるもの。
- ②電気等の使用状況から高齢者等の安否が確認できるもの。

補助額

導入（機器＋工事費）にかかる費用の総額のうち、2万円を上限として補助

留意事項

- ※毎月の月額利用料金は対象外です。
- ※補助は1世帯につき1回です。



まずはご相談ください！！

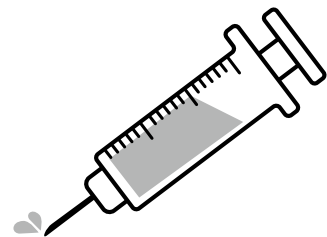
【問合せ】

役場 福祉保健課 電話：82-0374



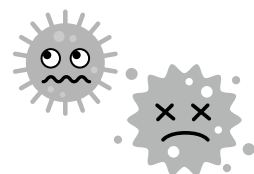
65歳以上の方のインフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種が始まります

- 対象者 ①65歳以上の方(令和7年12月31日までに誕生日を迎える方)
②60～64歳で、心臓、じん臓、呼吸器、免疫の機能に障がいがある方
※対象の方には個別に案内通知をお送りしていますので、ご確認ください。
- 接種期間 10月1日(水)～令和8年1月31日(土)
- 接種回数 各1回
- 接種場所 西部圏域予防接種協力医療機関
- 負担金 インフルエンザ予防接種 1,000円
新型コロナウイルス予防接種 1,000円
※生活保護世帯の方はいずれも無料
- 注意点 予防接種を検討されている方は、ワクチンの効果や副反応などについて必ずご確認ください。
- 問合せ 役場 福祉保健課(高齢者の予防接種) 電話82-0374



子どものインフルエンザ任意予防接種費用助成

- 対象者 生後6か月から18歳(高校3年生相当の年齢)の方
※対象の方には個別に案内通知をお送りしますので、ご確認ください。
- 接種期間 10月1日(水)～令和8年1月31日(土)
- 接種回数 6か月～12歳：2回 13歳以上：1回
- 接種場所 西部圏域予防接種協力医療機関
- 負担金 無料
- 問合せ 役場 こども若者未来課(子どもの予防接種) 電話82-1029



ほぼ 隔週開催！スマホ教室

【主催】MXモバイリング 【協力】役場地域づくり推進課

参加無料

スマホアプリを使った、生活に便利な仕組みが学べる教室です！
お持ちのスマホをもっと便利に活用しましょう！



日時・場所		教室内容
10月6日	11時00分～12時00分 日南町役場 防災会議室	スマートフォンで年金情報を確認しよう (ねんきんネット)
	13時00分～14時00分 多里地域振興センター	たったもカード公式アプリ利用方法
	14時30分～15時30分 多里地域振興センター	相談会
10月23日	11時00分～12時00分 日南町役場 防災会議室	地理院地図を使って身近な土地の情報を知ろう
	13時00分～14時00分 福栄地域振興センター	たったもカード公式アプリ利用方法
	14時30分～15時30分 福栄地域振興センター	相談会

注意事項

- 定員は各回8名までとなっております。(先着順)
- 1つの教室だけに参加していただくこともできます。自身にあった教室に申し込み下さい。
- ご自分のスマートフォンを使っているため、参加の場合はお持ちのスマートフォンをご持参いただくようお願いします。
- 10月6日11時からの回は、基礎年金番号がわかる書類、マイナンバーカードと受け取りの際に設定した暗証番号をご持参下さい。
- 10月6日・23日13時からの回は、たったもカードをご持参下さい。

申込方法

役場 地域づくり推進課までご連絡下さい。

TEL：82-1115

※参加をご希望の方は開催日の前日までにお申し込み下さい。



山へ行くこう!!

今年は聞き飽きるほど「暑い、暑い」という言葉を聞きましたが、授業は時間どおりにしないといけないので、今年の学生は本当に大変だったと思います。7月後半からは熱中症対策として、午前は下刈り、午後は日陰の多い道刈りにして何とかしのぎました。

9月からは林業機械の操作やチェーンソーによる伐倒の実習が始まっています。森づくりと丸太生産のどちらが自分に向いているかをしっかりと考えて、自分に合った会社就職し、長く林業を続けてもらいたいと思います。日南町での就業を希望する学生もあり、日南の山で働く姿を見ることを楽しみにしています。

夏休みには、子どもから大人まで様々な人が日南町の山にきています。会社の研修で来られる社会人の方、地域課題解決を目的とした東京からの大学生、循環型林業を考えるための兵庫県の高校生、そして日南小学校伝統の自然教室（宿泊学習）で五年生が来て林業体験をしました。都会の大学生と日南町の小学生を比べると非常に面白いです。東京の大学生は全員が首都圏出身で、ほとんど山に入ったことがない人たちでした。緩やかな斜面でも立つことすらままならない人や、カメラシを初めて見た人もいます。それに比べ日南の子どもたちはたくましく、山の中もどろんどろん進み、樹液が出る木に興味津々でした。色々な人に合わせて山の説明をすることは、新鮮で楽しい仕事です。一人でも多くの人に山を知ってもらい、林業に興味を持ってもらうために、これからも多くの人を山にご案内します。



【林業アカデミーHPアドレス】<https://nichinan-jpc.or.jp/forestry/>

日野高ニュース



「出かける体験入学」で日野高校をPR

去る8月6日（水）イオンモール日吉津店で県中西部の公立高校が勢ぞろいする【出かける体験入学～トトリハイスクールアドベンチャー2025】が開催され、3年次生4名が参加しました。ステージイベントでは、各学校のパフォーマンスや、代表生徒の座談会、特色ある学び・部活動紹介などを展開。

日野高ブースには、熱心な見学者が来場され、「米子から通学するには何時の電車？」など情報交換ができ、実りある機会になりました。



防災無線受信機の便利な機能

今回は防災無線受信機の便利な機能について紹介します。受信機は日南町に居住する全世帯や事業所などに設置しています。今はデジタル化され便利な機能が付いています。便利な機能を使い、防災無線を日ごろの生活に役立てましょう。

・録音と再生機能

受信機には録音機能が付いています。放送を受信すると自動的に録音され、聞き逃した放送をいつでも再生することができます。

「再生ボタン」を押すと新しいものから順番に再生されます。

再生を止めたいときには「緊急解除・停止」ボタンを押します。

未再生の録音があるときには「録音」ランプが橙色で点滅します。

録音できる時間は最大60分でこれを超えると古いものから消去されます。

・緊急放送

緊急放送は自動的に最大音量で受信します。「緊急解除・停止」ボタンを押すと通常の音量に戻ります。

・ライト

本体にLEDライトが内蔵されていて停電したときに点灯しますので、夜の停電時に役立ちます。「ライト」ボタンを押すことで手動でもON・OFFできます。

・電源

通常はAC電源で動作しますが、停電時は自動的に電池に切り替わり単1電池2本で約1週間動作します。

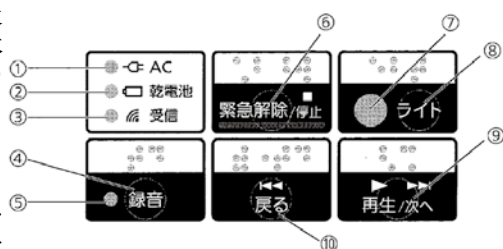
電池が消耗したなら入れ替えますが、単1電池がないときは本体の電池ふたを開

けて電池ケースを取り出し、反転させることで単II、単III電池も使用できます。

・長期間家を空けるときは

本体右側面の電源スイッチを切ってください。ACコードを抜いただけでは電池に切り替わって電池を消耗します。

・本体前面のランプ



	ランプ	点灯状況	状態
①	ACランプ	緑点灯	正常にAC電源で作動しています
②	乾電池ランプ	赤点灯	乾電池で作動しています
		赤点滅	電池が消耗しているか電池が入っていません
③	受信ランプ	赤点滅	圏外のため受信できません
⑤	録音ランプ	橙点滅	未再生の録音があります

本体のアンテナで受信している場合、確実に受信するためにアンテナはすべて伸ばして使ってください。

屋外にアンテナを設置している場合、雪などによる破損がないか、ときどき点検してください。

災害などの緊急放送や町からの重要な情報を受信する防災無線です。本体のランプやアンテナを点検し、決まった時間に放送する時報などを確認し、いつでも確実に受信できるようにしておきましょう。

受信できないときは役場総務課に連絡してください。

【問合せ】 役場 総務課 82-1111

月刊 ゴヨゴヨ

皆さん こんにちは！

モンゴルのゾーンモド市の出身で交流支援員のノミンです。

今月の「月刊ゴヨゴヨ」のコーナーでは、モンゴルの学校についてご紹介します。



交流支援員 ノミン

モンゴルでは6月から8月までの3カ月間の夏休みが終わると、9月1日から新学期が始まります。新たに6歳の子どもたちが入学します。モンゴルの教育制度は、小学校の5年間、中学校の4年間、高校に3年間通う子が多いです。モンゴルの学校のほとんどは小、中、高が一貫校で、すべての村と都市部にあります。

授業時間と休み時間

モンゴルでは学校の数と先生の人数が不足しています。多くの学校は午前と午後の二部制で授業を行っていて、子どもたちは学年ごとに午前、午後どちらかの部に通います。午前の部は8時から始まり、昼の1時20分に終わります。午後の部は1時30分から始まり、夕方の6時に終わります。授業は40分間で、3校時目と4校時目の間に15分間の休み時間があります。

入学式と卒業式の特徴

9月1日は入学式が行われます。学校の玄関前広場に新1年生と、その保護者や、先生たちが集まって、盛大に入学式が行われます。新入生がクラスごとに並んで、校長先生の話や、国旗掲揚があります。そのあと各学年の代表や先生が新入生のために歌を贈ります。日本の入学式との大きな違いは先生と新入生代表が手に持った鐘（ハンドベル）を鳴らしながら、初めて学校に入っていきます。これを「最初の鐘」と言います。

卒業式の場合は「最後の鐘」（ホンフニーバル）として、卒業生が鐘の音と一緒に学校から出ていく伝統的な習慣があります。

「最後の鐘」だけ「ホンフニーバル」と名前がついているのは、在学中の頑張りを讃え、卒業を祝う特別なものだからです。



花のプレゼント

先生はとても尊敬されます。モンゴルの文化では何かを教えたり、伝えたりできる人は素晴らしいと考えられます。そのため、入学式が行われるたびに子どもたちが「よろしくお願いします」という気持ちを込めて、先生に花をプレゼントします。



広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

夏空に明日も暑い問いかけ

宝谷 長尾 智恵

見上げる空のただただ青きに雨を乞う

茶屋 藤原 寿郎

猛暑でもこんなに元氣と南瓜蔓が畠一面に

茶屋 長谷川由美子

猛暑にたえて百日紅入道雲が山から覗く

茶屋 小林 道子

夜露の涼しさほんのり匂う干梅裏返す

生山 渡辺 圭子

俳句

駄句駄句会編集室

敗戦忌もうやめてくれジェノサイド

萩原 岡本 健三

少女として涙流した終戦日

宮内 木村萬佐子

街住みの子に伝えたる盆行事

宮内 田邊登志美

さぐり掘り走り諸のむらさきか

宮内 船越 裕子

蜘蛛の巣や真似出来ぬ業払う盆

矢戸 和田 淑子

古池や蓮の台に風をきき

菅沢 秦 節

カラカラに線状降水カナカナに

下石見 矢田貝 元

豊作や稲穂見事に輝きて

神戸上 笹間 玲子

短歌

心経は眠気誘うに時要らぬ 念ず半ばで早夢の中

彼岸花半月遅れに花満ちて 今夏の猛暑よくぞ耐えたり

大騒ぎ迷走台風やり過ごし スズムシの声涼風誘う

秋晴れの空の如くに清々し 山路を歩くノルディックウオーク

朝明けに涼しき風のそよそよと 虫の鳴音に秋の気配を

オラが耳春夏秋冬セミ時雨 出て来い煮しめて食ってやる

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

10月の日程

5日(日)、19日(日) 14時～15時30分
場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里 (08030529933)
浅野 博美 (09097341887)

「手話」



両手の人差し指を向かい合わせ交互に回転させる(手をしきりに動かしている様子)

「パフォーマンス」



左手のひらを右人差し指でさしそのまま左から右へ向けて動かす

「甲子園」



【甲】 左手の三指を横に伸ばして右手の人差し指を重ね下へ下ろす



【球場・スタジアム】 両手の人差し指と中指を折り顔の前横から水平に円を描いて前に出す

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

渇水による応急対策のためのポンプの導入等を支援します ～日南町渇水対策等緊急事業～

令和7年6月中旬から鳥取県全域に発生した渇水において、生産者等の農業用水確保にかかる応急的な対策の実施に対し、支援を行います。

実施主体・補助率等

- 事業主体
 - ①2者以上で共同利用する農業者、農業を営む法人、任意組織
 - ②その他町長が認める農業者等
- 補助率：4/5

事業実施の希望がございましたら10月10日までに下記連絡先までご連絡ください。【問合せ】役場 農林課 82-1114

補助対象経費

- ①ポンプ及びホース等付属品の購入費
 - ②ポンプの借り上げ料
 - ③ポンプの燃料費
 - ④その他用水確保に資する応急対策に要した経費
- ※注意：7月15日から9月30日の間に実施した渇水応急対策に要した上記経費が対象

環境省が「2100年の未来天気予報」を公表しました。これは、気候変動によって日本でもどのような影響が考えられるかを分野ごとに示したものです。今後さらに詳しく検討されていく予定ですが、今回はその一部をご紹介します。

農業では、コメの総生産量は増える一方で、品質低下のリスクが高まると予測され、少雨が続くことで渇水のリスクが増えること見込まれています。自然災害の面では、梅雨後期の降雨量や強い雨の頻度が増え、洪水の危険性が高まり、山間部では土石流などの危険度が増すと想定されています。

また、健康への影響も深刻で、暑さによる熱中症などの死亡リスクは、今世紀末には現在の約2～4倍に増えると予想されています。こうした予測の一部を見ても、すでにその兆しを感じているという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。温室効果ガスの削減やCO₂吸収の取り組みを進めることが、未来の暮らしを守ることに繋がります。私たち一人ひとりが行動し、次の世代によりよい環境を引き継いでいきたいと思います。

日南町長 中村英明



編集後記

撮影に伺ったこの日、實延さんは地元の食堂「ホームランド多里」のお手伝い中でした。忙しい時間でもあり、額に汗しながらも朗らかに笑う姿に、温かい気持ちになりました。

いろいろな活動しながら目指しているのは、多里地域の観光案内人とのこと。右の写真は、9月13日に多里で行われた撮影講座の際に講師の豊哲也さんが撮影されたもの。

まち未来創造課 広報担当者



人の動き（敬称略）

ご結婚おめでとうございます

氏名	住所
高木 康平 (細野) 愛	中石見 中石見

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
増田 陽茉莉 (ひまり)	有司	神 福

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
石亀 美知恵	83歳	湯 河
伊田 健一	73歳	三 吉
秋末 吉子	98歳	霞
山浦 久子	90歳	笠 木
吉原 重子	95歳	新 屋
西村 菊江	90歳	折 渡
安達 八重子	96歳	上石見

(令和7年8月11日～令和7年9月10日受付分)

■世帯 1,816(+6)	■人口 3,796(±0)
■男 1,808(±0)	■女 1,988(±0)

■自然動態	■社会動態
出生 0(－1)	転入等 10(+6)
死亡 4(－1)	転出等 6(+2)

外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。
令和7年8月末日現在

可燃ごみ減量チャレンジ

R7.7月の可燃ごみ量は、
1人1日あたり、**484g**でした！

❖ 目標値以下！イイ調子！❖

上半期(4～9月)の目標値は1人1日あたり516g以下です。



お兄ちゃん
大好き



もとまつ

本松 みつはさん【上石見】

令和6年6月11日生まれ

(父) 竜樹さん (母) 彩実さん

ごはんをよく食べ、1人遊びも上手です。クマのぬいぐるみやメルちゃん人形で遊ぶこと、音楽に合わせて踊ることも大好きです。

2人のお兄ちゃんが大好きで、お兄ちゃんたちが保育園から帰ってくると、キャッキョと笑って嬉しそうにしています。

「みんな大好きなみーちゃん。笑顔で元気で大きくなってね」とご両親。

資源ごみ回収ボックスを移動します

日野上地域振興センター改修に伴い、資源ごみの回収ボックスを一時的に人権センター（三栄）へ移動します。ご理解とご協力をお願いします。

【期 間】 令和7年9月26日から令和8年3月末頃まで

【移動するもの】

- ・ 小型家電回収ボックス
- ・ ペットボトルキャップ回収ボックス
- ・ 乾電池回収ボックス
- ・ 充電電池回収ボックス
- ・ 廃食油回収ポリタンク



【持込み時間】 平日8:15から17:00まで

【問合せ】 役場 環境エネルギー課 TEL：82-1717